

によし打撃が少なかったこと、社長が團幹主義者で、純正
 的の判断、閣僚を度外にして主義のたよりに頼る事
 従業員が無知で、評議會、幹部の云ふことを信じて
 し過かた事、評議會、幹部の統率の宜し敷い
 を得た事、会社が運動團體を使用し、彼等の圧
 迫的の行為に出た、め益々團結した事、従業員の
 生活、被能心加比、褻の福なりし事、従業員
 が血族關係より自由行動に出られなかつたこと
 市有力者、向て天野と政治的に接近し、あつた好意
 を持たない者が始終、評議會、団員に同情をこめて
 こと、此の争議が、自業苦令、社従業員の問題から振
 大され、全造、私治、資本家及びその力働者に、関与する事

評議會の東海方面に流れる、或る力の協長の、閣僚として此の
 争議の結果は、希世の奇蹟、重大な影響があること、
 従業員が、自命の技術に、強き信心を以てあつたこと、等
 なる、因りたるが、百五の、同、その故、其の強硬の能心
 度、出た、評議會、運動會、運動會、市、評運
 動、宣傳、いかに、氣、勢、を、擧、げ、令、社、例、も、同、志、人、と
 共、し、ん、宣、傳、い、う、演、説、會、罷、業、團、叩、山、崎、に、段、々、と
 とも、向、自由、法、曹、團、の、活、動、相、互、安、会、の、暴、行、水、平
 社の活動、五月二十九日の大檢、擧、令、社、放、火、事
 件、ダイナマイト事件、市長、罷、職、事、件、轉、支
 配、人、の、放、火、事、件、同、志、會、の、争、議、團、罷、職、事、件
 事件、暴、行、活、動、續、出、し、市、民、は、不、安